

**【奈良県生駒市】
令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業
（合同部活動の推進に関する実証事業）**

自治体名	奈良県生駒市
担当課名	教育委員会事務局生涯学習部スポーツ振興課
電話番号	0743-74-1111

1. 自治体の基本情報

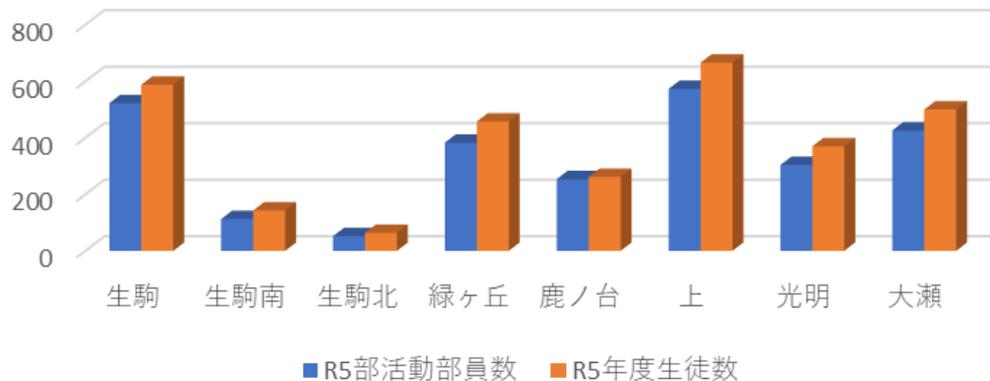
基本情報

人口	117,267人	部活動数	95部活
公立中学校数	8校	市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
公立中学校生徒数	3,051人	市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定に向けて準備中

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

当市での中学校の部活動の活動状況については、市北部及び南部における中学校2校において生徒数の減少が見られてきていますが、市中央部に位置する他6校においては、クラブ活動を困難とするほどの生徒数の減少は見られていない。ただし、団体種目の運動部においては、各年度の人気種目に参加者が偏ることがあり、種目の必要構成人員を満たすことができない年もある。

部活動参加率

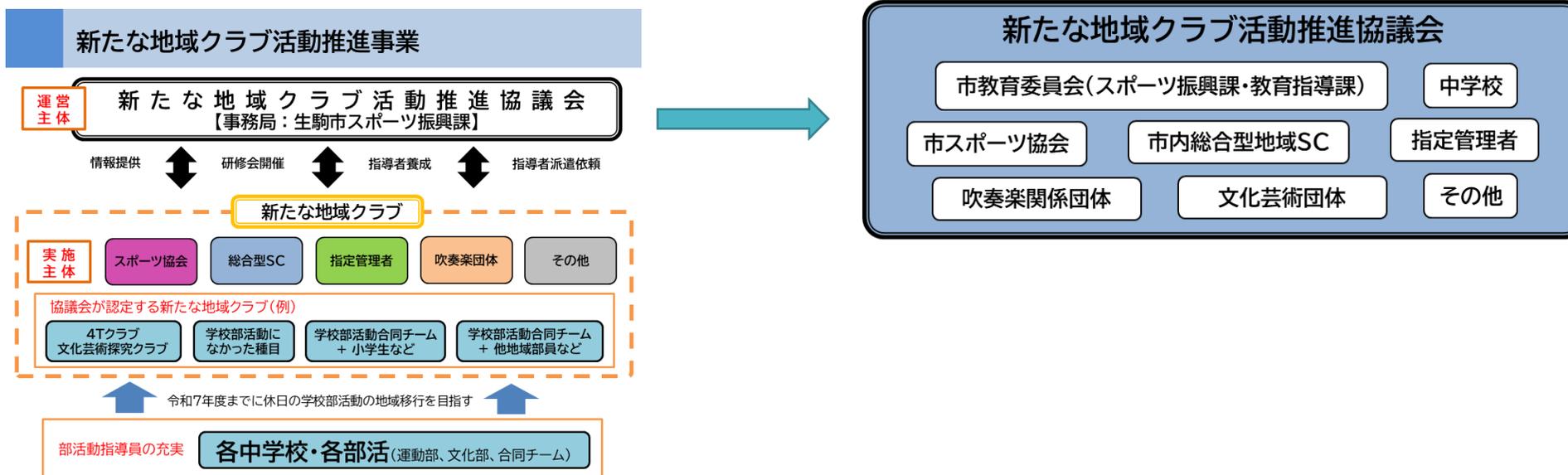


	R5部活動部員数	R5年度生徒数	参加率
生駒	523	588	88%
生駒南	113	143	79%
生駒北	52	64	81%
緑ヶ丘	383	458	83%
鹿ノ台	254	262	96%
上	573	666	86%
光明	304	370	82%
大瀬	426	500	85%

2. 実証内容と成果

運営体制・役割

▼事業実施体制図（市区町村と関係団体における推進体制図）



年間の事業スケジュール

時期	活動スケジュール
8月	第1回推進協議会開催
9月	キックオフイベント（トップアスリートによるホッケー体験会）「南都銀行SHOOTING STARS」
11月	休日移行 ラグビー11/5・レスリング11/11・水泳11/19の各クラブ体験会 実施主体周知イベント「市内総合型地域スポーツクラブによる生駒市の竹を利用した水鉄砲大会」
12月	ラグビークラブ・レスリングクラブ開始
2月 3月	水泳クラブ開始 第2回推進協議会開催

2. 実証内容と成果

合同部活動の運営実績

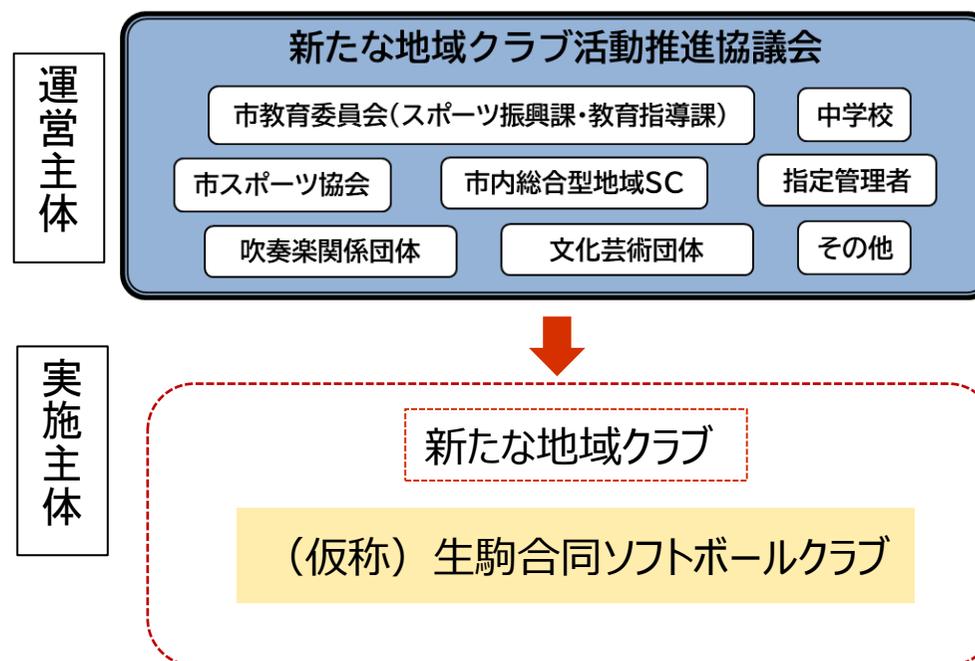
参加校数	3校	実施した種目	ソフトボール
合同部活動に取り組んだ部活動数	1部活		

主な取組例

▼ 予定していた活動概要

参加校名	生駒中学校、緑ヶ丘中学校、生駒南中学校
実施した種目	ソフトボール
1か月あたりの平均的な活動回数	月2回程度（休日2回）
顧問の属性	生駒中学校の教師が顧問を担当
指導者の主な属性	顧問：教師 技術指導：平日の外部指導員が2校より2名
活動場所	生駒中学校
主な移動手段	現地集合
1人あたりの参加会費（年額）	1,000円/年 (12,000円)
1人あたりの保険料	生徒1人あたり：1,000円/年 指導者1人あたり：1,850円/年 (スポーツ安全保険)

▼ 運営体制図（合同部活動を実施する際の運営体制）



2. 実証内容と成果

参考資料



【令和5年度市内ソフトボール部活動状況】

○の中学校において活動中

	部活動設置	部員数(1年)	部員数(2年)	部員数(3年)	合計部員数	顧問数	部活動指導員数 (地域部活動指導員含む)	今後3年間継続して、1校だけの単独チームが可能か(見通し)
生駒中	あり	6	4	7	17	2		△(見通しが立たない)
生駒南	あり	5	2	4	11	2		×(おおむね難しい)
生駒北	なし							
緑ヶ丘中	あり	9	1	5	15	2	1	△(見通しが立たない)
鹿ノ台中	なし							
上中	あり	14	3	15	32	3	1	○(おおむね可能)
光明中	なし							
大瀬中	あり	13	16	4	33	2	1	○(おおむね可能)

2. 実証内容と成果

取組内容

取組事項

令和4年度末に行った、令和5年度の合同部活動の活動計画時には、市内で活動中のソフトボール部において、3校でチーム編成ができない状況であったため、合同部活動をソフトボールで学校等の組み合わせを考え予定していたが、令和5年度春に、県の中体連が市外の中学校との合同を進め市外での組み合わせで活動していた状況が生まれた。その後、令和5年度の新入生入部状況で、1校で編成が可能となった中学校も出てきた。そのような中、今後の活動を見据え、顧問からソフトボール部の無い中学校も含めて合同での活動の希望が出たため、推進協議会が設立した後に、顧問へのヒアリングを行い、合同部活動の活動概要等の提案を行った。

取組の 成果

顧問等へのヒアリングや、合同部活動の組み合わせなどを検討したが、活動範囲や参加費徴収等についての調整がつかず実際の活動には至らなかったため、活動については次年度へ持ち越しとなった。

今後の 課題と 対応方針

奈良県が、令和8年度から教員による休日の学校部活動を取りやめる方針を発表した。その方針を受け、市としては当初構想していた令和6年度・7年度で全ての部活動の休日の地域移行を進めていく方向性が見えてきた。これにより、費用の徴収や合同練習時の活動場所など、教員・保護者への理解が進むと考えられる。市内で活動がない学校を含めた合同部活動を経て、地域移行へ進めていきたい。

3. 今後の方向性

地域連携・地域移行の推進に向けた今後のロードマップ

●令和8年度までのスケジュール

		2021年 (令和3年)	2022年度 (令和4年)	2023年度 (令和5年)	2024年度 (令和6年)	2025年度 (令和7年)	2026年度 (令和8年)	
奈良県				令和8年度より休日の教員の指導を廃止する方針を発表			土日の教員による部活動の指導廃止	
生駒市 【教育委員会事務局】	新たな地域クラブ活動推進協議会				<p>生駒市新たな地域クラブ活動ガイドライン</p> <p>春：推進協議会にて今年度の方針の確認 夏：各活動の活動運営及び・活動確認 秋：次年度の活動内容計画 冬：各活動の活動運営及び・活動確認、次年度活動内容決定</p>	<p>新たな地域クラブ活動の運営</p> <p>休日の地域移行を完了</p> <p>平日の地域移行を進める</p>		
	(スポーツ振興課)	「地域部活動推進事業」における部活動の段階的な地域移行に関するモデル事業	「地域部活動推進事業」における部活動の段階的な地域移行に関するモデル事業	<p>新たな地域クラブ活動推進協議会開始</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域スポーツ活動整備事業 ・文化部活動の地域移行等に向けた実証事業 	<p>実施団体の育成</p> <p>土日の指導員の確保 (資格・専門性に限らず、子どものスポーツ文化の機会の継承に協力してもらえる方)</p> <p>学校開放事業の整備</p>			<p>休日の地域移行種目を増やし ながら、実施団体への助言や補助</p> <p>教員の地域クラブへの登録推進</p> <p>学校開放事業の整備</p>
	(教育指導課)				<p>春：中体連の専門部会へアンケートを実施 夏：新中学1年生に、3年生の春から、土日の部活動の地域移行について説明 秋：現在の部員数を見て、R8に残す部活数を検討開始</p>			<p>平日の合同部活動を進める</p> <p>次年度春からの部活数決定を検討開始</p>